

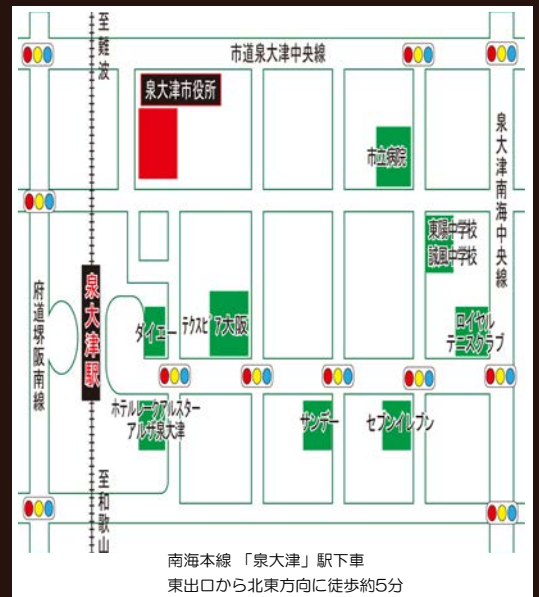
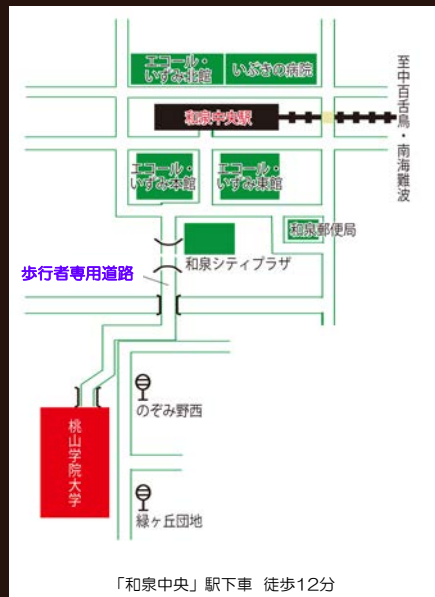
# 柳原吉兵衛と

# アジアの留学生

■第1回  
学院史料展示コーナー  
桃山学院大学 聖ペテロ館2階  
〒594-1198 大阪府和泉市まなび野1-1  
TEL 0725-54-3131 (代表)  
2017年4月4日(火)～5月19日(金)  
開館時間9:00～17:00 (入館16:30まで)  
\*土日は閉室

■第2回  
泉大津市役所ロビー  
〒595-8686 大阪府泉大津市東雲町9-12  
TEL 0725-33-1131  
2017年5月25日(木)～6月7日(水)  
開場時間 8:45～17:15  
\*土日は休み

※両会場とも入場無料



# 柳原吉兵衛とアジアの留学生

柳原吉兵衛とアジアの留学生

柳原吉兵衛は1858（安政5）年に堺で生まれました。現在も操業を続ける大和川染工所（1896年～）を創設し、実業家として成功を収めました。柳原吉兵衛には実業家とは別に、社会事業家としての顔もありました。クリスチャンであった柳原吉兵衛はキリスト教精神に基づき、孤児院を設立したり、方面委員（現民生委員）として困窮者の相談役を務めたりするなど、社会事業家としての足跡を多方面に残しています。

柳原吉兵衛が行なった社会事業の一つに李王家御慶事記念会の活動があります。李王家御慶事記念会は1920（大正9）年に李王世子垠と梨本宮方子の結婚を記念して設立され、柳原吉兵衛が会長に就任しました。李王家御慶事記念会の主な事業は、朝鮮の高等女学校や女子高等普通学校及びそれ以上の学校の優秀な卒業生を表彰すること、そして彼女らの日本への留学を斡旋・支援することでした。後に、柳原吉兵衛は朝鮮人留学生だけではなく、中国人留学生にもその支援の手を広げていきます。

本展では、柳原吉兵衛とアジアの留学生との交流の記録を通して、戦前の日本とアジアを巡る留学生史、教育史、異文化交流史の一端を紹介するとともに、柳原吉兵衛という人物の隠れた業績に光を当ててみたいと思います。



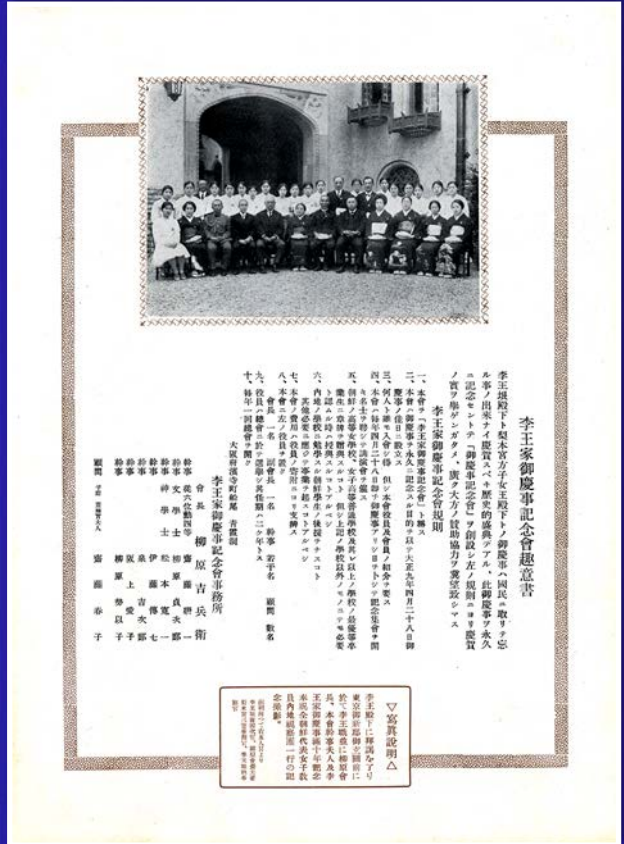
柳原吉兵衛夫妻と柳原が最初に奈良女子高等師範学校へ留学を斡旋した4名の朝鮮人留学生。※他の1名は朝鮮人在学生（1923年、柳原邸）



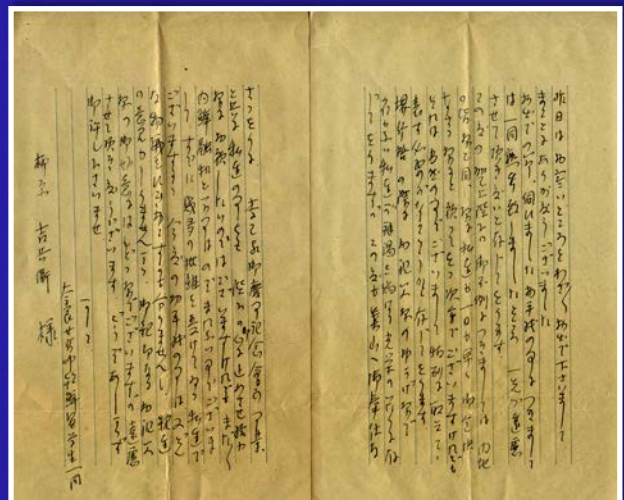
シュレセウスキー女史宅で開催された奈良女子高等師範学校の朝鮮・民国留学生の歓迎会。中央がシュレセウスキー女史（1930年6月7日）



欧州旅行から帰国した李王と李王妃を神戸港で奉迎する奈良女子高等師範学校の朝鮮人留学生と柳原吉兵衛（1928年4月9日）



李王家御慶事記念会趣意書



奈良女子高等師範学校朝鮮人学生一同による柳原吉兵衛宛の書簡（1926年12月12日付）